



## エクアドル

### ピチンチャ県カヤンベ市の学校給食のための 学校菜園と調理室の設備改善

NPPO法人  
エクアドルの  
子どものための  
友人の会 (SANE)

エクアドルの子どもたちを、教育を通して支援するNGO(国際協力民間団体)です。

奨学生事業、教育環境改善のための学校を舞台とした事業を行っています。現地での活動は、現地NGOの、SOJAE(ソハエ)とパートナーシップを組んで、地域の人々と協力して活動しています。

#### 【事業の概要】

SANEでは、カヤンベ市周辺の学校菜園を普及させ給食を安定的に提供できる基盤をつくるための事業を行っています。事業の過程でビニールハウスの老朽可や給食室の換気の悪さ、給水設備がないことなどが事業の妨げになっていることがわかりました。こうした施設や設備の改善をし、安定した給食の提供実現を目指します。

#### 【事業の結果①】(ラコンセプション村ラファエルコレア校)



老朽化していた約70㎡のビニールハウスが地域住民によって改修されました。この学校の地域は浸食された斜面が多いため、農業に適した土地を確保するのが難しい上、強風にさらされています。学校の土地を利用して作られたビニールハウスでは教師や保護者、児童が協力をして作物を育てています。収穫された野菜は学校給食にも使用されています。ビニールハウスを改修したことで天候に左右されず作物を育てることが可能になり、児童の栄養改善に大きく寄与されることが見込まれます。



灌漑システムがなく、降水量が少ない季節になると子どもたちが水を運んできたりしていました。近年は雨の降り方が安定せず収穫が天候に左右される傾向が強まったため、貯水タンクの設置は必須でした。2500ℓの給水タンクを2つ設置したことにより、降水量が少ない季節でも作物を育てることが可能になりました。また、給食室の煙突が十分に機能しておらず、薪を利用した調理の際は非常に煙たく、健康に悪影響を与えていました。

長く幅の広い煙突を設置したことにより煙が調理室の外に排出されるようになりました。

## 【事業の結果②】（サンパプロウルコ村ウンベルトフィエロ校）



この学校の地域は起伏が多く、土地がやせています。降水量はあるものの灌漑システムがないため季節によっては水の確保に苦労することも多いです。そのため、雨を待って種をまいたりする必要があり、雨が降らない場合は菜園の作物を育てることができませんでした。学校の近くには貯水池があるにも関わらず給水管がないため長期間使用されていませんでした。



貯水池から学校内の菜園までの給水を可能にするために、給水管が地中に埋め込まれました。給水管の設置作業は地域住民の手によって行われました。

給水管が設置されたことにより天候に関わらず作物を育てることが可能になりました。これにより収穫量が向上し、児童の栄養改善に大きく寄与することが見込まれます。

### ・受益者からの声

#### ①ラファエルコレア校の校長先生から

こんにちは。エクアドルの子ども達のために大きな努力をしてくださっていることに心から感謝の気持ちをお伝えします。土地の少ない私たちの学校ではビニールハウスで収穫量を上げることがとても重要です。また、調理室で煙に巻かれながら給食の準備をしていた母親達の健康状態にも不安がなくなります。今はコロナで学校での食事はできない状態ですが、早く収まると良いと願っています。遠く離れたここから皆さんに大きな感謝と抱擁を送ります。

#### ②ウンベルトフィエロ校の校長先生から

私どもの地域は乾いた土地で、貯水池があっても給水管の設備がなかったために、長年菜園に水がなく、雨を待つだけの状態でした。今回給水管が設置されたおかげで水がくるようになり、乾期でも農作業ができるようになり私たちは大変喜んでいきます。